2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名	大伸化学株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4629	URL	https://www.daishin-chemical.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	堀越　進
問合せ先責任者	（役職名） 総務部長兼経営企画室長	（氏名）	松本　貴光　　(TEL) 03-3432-5872
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	22,150	30.7	1,835	191.2	1,889	181.9	1,239	174.6
2026年３月期中間期	16,952	△1.8	630	87.2	670	73.6	451	80.0

(注)　包括利益　　2027年３月期中間期　1,360百万円（　182.3%）　　2026年３月期中間期　481百万円（　115.0%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	270.96	―
2026年３月期中間期	98.68	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	30,186	18,554	61.5
2026年３月期	26,091	17,400	66.7

(参考)　自己資本　　2027年３月期中間期　18,554百万円　　2026年３月期　17,400百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	45.00	45.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	45.00	45.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,930	15.4	2,410	105.9	2,490	101.4	1,590	78.8	347.53

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社　（社名）　ー　　、除外　　ー社　（社名）　ー

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）詳細は、添付資料 9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	4,592,000株	2026年３月期	4,592,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	16,823株	2026年３月期	16,823株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	4,575,177株	2026年３月期中間期	4,575,177株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込みであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の 3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善、インバウンド需要の拡大等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、長期化する中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサの価格高騰に加え、円安による物価上昇等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループが主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は前年同期を下回りました。

このような情勢のもとで、当社グループにおける当中間連結会計期間の製品出荷数量は、64,159トン（前年同期比5.5%減）となりました。

当中間連結会計期間の業績といたしましては、売上高は、出荷数量が減少したものの、販売単価の上昇が寄与したことにより、221億50百万円(同30.7%増)の増収となりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が４億58百万円(同22.3%増)、合成樹脂塗料用シンナー類が４億35百万円(同51.1%増)、洗浄用シンナー類が12億75百万円(同21.0%増)、印刷用溶剤類が45億46百万円(同43.4%増)、特殊シンナー類が23億77百万円(同30.6%増)、単一溶剤類が86億32百万円(同28.8%増)、塗料・その他が12億44百万円(同8.9%増)、単一溶剤を中心とした商品が31億62百万円(同32.6%増)、その他収入が19百万円(同28.2%増)となりました。

利益面につきましては、原材料価格が前年同期を上回ったものの、新規需要の開拓に加えて販売単価の上昇により、営業利益18億35百万円(同191.2%増)、経常利益18億89百万円(同181.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益12億39百万円(同174.6%増)となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、301億86百万円(前連結会計年度末比40億94百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金の増加(同23億76百万円増)、電子記録債権の増加(同４億71百万円増)、原材料及び貯蔵品の増加(同３億45百万円増)等があったことによるものであります。

負債総額は、116億31百万円(前連結会計年度末比29億39百万円増)となりました。これは主に、買掛金の増加(同11億１百万円増)、電子記録債務の増加(同13億20百万円増)等があったことによるものであります。

純資産は、185億54百万円(前連結会計年度末比11億54百万円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加(同10億33百万円増)等があったことによるものであります。

②　キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて23億76百万円増加し、109億64百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、30億53百万円（前年同期は７億75百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上18億38百万円、仕入債務の増加24億21百万円等があったものの、売上債権の増加６億43百万円、棚卸資産の増加４億１百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、５億87百万円（前年同期は２億18百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出３億95百万円、無形固定資産の取得による支出１億65百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は、88百万円（前年同期は66百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増額１億20百万円があったものの、配当金の支払額２億５百万円等があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の実績を踏まえ、2026年８月７日に公表いたしました2027年３月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今後の経営環境等の変化により通期連結業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,341,594	11,718,574
受取手形及び売掛金	6,437,094	6,609,751
電子記録債権	2,956,865	3,427,970
商品及び製品	209,536	265,915
原材料及び貯蔵品	882,491	1,228,035
その他	102,487	136,771
貸倒引当金	△46	△50
流動資産合計	19,930,022	23,386,968
固定資産		
有形固定資産	3,817,427	3,970,035
無形固定資産	358,133	602,368
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	346,755	340,693
その他	1,659,523	1,906,223
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	1,986,279	2,226,916
固定資産合計	6,161,840	6,799,320
資産合計	26,091,863	30,186,289
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,790,869	5,892,305
電子記録債務	2,548,101	3,868,553
短期借入金	－	120,000
未払法人税等	213,524	619,608
賞与引当金	167,396	163,336
その他	721,543	655,252
流動負債合計	8,441,436	11,319,056
固定負債		
役員退職慰労引当金	52,025	58,575
退職給付に係る負債	26,790	28,250
その他	171,479	225,839
固定負債合計	250,294	312,664
負債合計	8,691,730	11,631,721

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金	675,939	675,939
利益剰余金	15,423,608	16,457,409
自己株式	△12,551	△12,551
株主資本合計	16,815,997	17,849,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,516	424,065
退職給付に係る調整累計額	307,619	280,703
その他の包括利益累計額合計	584,136	704,769
純資産合計	17,400,133	18,554,567
負債純資産合計	26,091,863	30,186,289

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	16,952,144	22,150,776
売上原価	14,533,199	18,533,150
売上総利益	2,418,945	3,617,625
販売費及び一般管理費	1,788,580	1,782,153
営業利益	630,364	1,835,471
営業外収益		
受取利息	204	314
受取配当金	15,216	22,861
受取保険金	－	460
保険返戻金	11,870	4,758
受取出向料	1,800	－
物品売却収入	1,904	14,737
その他	11,969	15,689
営業外収益合計	42,964	58,822
営業外費用		
支払利息	1,077	1,522
手形売却損	144	－
保険解約損	2,074	2,221
支払補償費	－	1,369
その他	－	145
営業外費用合計	3,296	5,258
経常利益	670,032	1,889,035
特別利益		
固定資産売却益	2,136	1,671
特別利益合計	2,136	1,671
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	1,352	50,382
その他	－	1,431
特別損失合計	1,352	51,813
税金等調整前中間純利益	670,816	1,838,893
法人税等	219,319	599,209
中間純利益	451,496	1,239,684
親会社株主に帰属する中間純利益	451,496	1,239,684

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	451,496	1,239,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,707	147,549
退職給付に係る調整額	△19,330	△26,916
その他の包括利益合計	30,377	120,633
中間包括利益	481,874	1,360,317
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	481,874	1,360,317

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	670,816	1,838,893
減価償却費	180,149	184,564
売上債権の増減額（△は増加）	93,974	△643,761
棚卸資産の増減額（△は増加）	△116,034	△401,922
仕入債務の増減額（△は減少）	31,987	2,421,887
その他	21,470	△176,550
小計	882,364	3,223,110
利息及び配当金の受取額	15,421	23,176
利息の支払額	△1,077	△1,522
法人税等の支払額	△121,204	△191,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	775,503	3,053,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,723	△395,798
有形固定資産の売却による収入	2,887	2,530
無形固定資産の取得による支出	△156,029	△165,702
投資有価証券の取得による支出	△106,901	－
貸付けによる支出	△10,000	－
貸付金の回収による収入	1,522	1,815
保険積立金の積立による支出	△61,211	△42,922
保険積立金の解約による収入	186,601	11,955
差入保証金の差入による支出	△5	△40
差入保証金の回収による収入	－	297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,859	△587,865
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	120,000	120,000
リース債務の返済による支出	△3,582	△2,630
長期未払金の返済による支出	△198	△198
配当金の支払額	△183,007	△205,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66,788	△88,712
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	489,856	2,376,980
現金及び現金同等物の期首残高	6,371,465	8,587,594
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,861,321	10,964,574

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

（セグメント情報等）

当社グループの事業は、化学品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。